

令和4年6月24日
自動車局安全政策課

高度な機器を用いた遠隔点呼を実施する事業者が決定します

～令和4年度 第1回「運行管理高度化検討会」の開催～

令和4年度 第1回「運行管理高度化検討会」を下記の通り開催し、遠隔点呼の実施に係る承認を得るとともに、遠隔点呼を実施可能な場所の拡大や運行指示者の一元化等、運行管理業務の高度化に向けた検討を行います。

旅客や貨物の輸送の安全の確保のため、自動車運送事業者には、営業所に運行管理者を配置し、運転者に対する乗務前後の点呼や運行中の必要な指示等を行うことが求められています。

他方で、近年、運行管理に活用可能な情報通信技術（ICT）の発展は目覚ましく、運行管理における安全性の向上、労働環境の改善、人手不足の解消等に向けた手段として ICT の活用が注目を集めています。

このような背景を踏まえ、国土交通省では令和3年3月に「運行管理高度化検討会」を立ち上げ、遠隔点呼を実施するための要件等、運行管理業務の高度化に向けた検討を行ってまいりました。

今年度の第1回検討会では、遠隔点呼の実施に係る承認を得るとともに、遠隔点呼を実施可能な場所の拡大や運行指示者の一元化に向けた課題等について議論します。

記

1. 日時 : 令和4年6月29日（水）10：00～12：00
2. 形式 : オンライン開催
3. 議題 :
 - （1）令和4年度運行管理高度化の検討スケジュールについて
 - （2）遠隔点呼（7～9月開始事業者）の実施に係る承認について
 - （3）遠隔点呼の場所拡大に向けた進め方について
 - （4）運行指示者の一元化の実証実験状況について
 - （5）その他
4. 委員等 : 別紙のとおり

※ 検討会資料及び議事概要は、後日、国土交通省ウェブサイトに掲載します。

※ 会議は非公開ですが、冒頭のみオンラインで傍聴が可能です。オンライン傍聴を希望される方は、6月27日（月）18時までに以下の送付先に名刺のスクリーンショットを添付してメールでご連絡ください。

（送付先）hqt-jidoshaansei★gxb.mlit.go.jp ※「★」を「@」に置き換えてください

【お問合せ先】 TEL：03-5253-8111（代表）、FAX：03-5253-1636

自動車局安全政策課 上田、浅井、村上、本田（内線 41615、41613、41624）

運行管理高度化検討会

委員等名簿

【委員】

伊藤	昌毅	東京大学大学院情報理工学系研究科附属ソーシャル ICT 研究センター准教授
今井	猛嘉	法政大学大学院法務研究科 教授
小田切	優子	東京医科大学公衆衛生学分野 講師
小野	秀昭	株式会社運輸・物流研究室 取締役フェロー
酒井	一博	公益財団法人大原記念労働科学研究所 主管研究員
佐竹	克也	公益社団法人全日本トラック協会 役員待遇審議役
篠宮	隆	公益社団法人日本バス協会 参与
寺田	一薫	東京海洋大学大学院流通情報工学部門 教授
松谷	輝矢	一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会 常務理事
向	良一	公益財団法人日本自動車輸送技術協会 専務理事

(五十音順、敬称略)

【オブザーバー】

村田	省蔵	日本貨物運送協同組合連合会 専務理事
----	----	--------------------

【行政】

国土交通省自動車局旅客課
貨物課

【事務局】

国土交通省自動車局安全政策課